

2022年度 一般社団法人 Try Angle 事業報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

本年度は、法人の目的にある「誰もが安心して旅行を楽しむことができる環境整備の構築を企画し、これを実施することで、地方の創生を図り、かつ地方における観光事業の振興と発展に寄与する」を達成するために、下記の事業に取り組んだ。

概要

今年度は新型コロナウイルスの流行はあるものの、日常生活を取り戻す動きが社会的にも活発になってきた。当法人としても、コロナ禍でも進められる取り組みを実施した。

1. まちづくりの推進を図る活動

・OM2プロジェクト

アンケートの実施、結果公表

・山中温泉調査

Wheelogを使用しての調査

2. 観光の振興を図る活動

・旅行の相談事業の実施

今年度は東京都在住の医療的ケア者の金沢旅行について、相談、旅行中のガイドなどの援助を実施した。

ガイドにおいては、石川県内でガイド業を営む方に依頼をし、法人内ではなく、地元の観光業従事者との連携を模索した。

旅行中の情報をウェブサイトにて紹介し、金沢観光のモデルコースとして発信した。

3. ユニバーサルツーリズムの促進及び啓発を図る活動

・「医療的ケア児者のお出かけマップ」の更新

SNSで情報提供を呼びかけ、今年度は7箇所の情報を追加した。

<https://www.google.com/maps/d/u/3/viewer?hl=ja&mid=1rMzco3GtbKNXWlQr3iV9F-t6Uto3wND&ll=35.0432784170513%2C135.53251980000005&z=5>

4. まちづくり及び観光事業に関する各種セミナー、イベントの企画、構成、設営、運営、管理及び書籍の出版

- ・「医療的ケア児の旅行ガイドライン」の販売

前年度に引き続き、「医療的ケア児の旅行ガイドライン」をオンラインストアにて販売した。
<https://try-angle.stores.jp/>

今年度の41冊、売上高は71,340円となった。

- ・ワークショップの実施

公益財団法人あくるめの助成をもとに、街歩きのワークショップを企画、運営した。
また、宿泊施設の受け入れ指標の作成のため、指標づくりのための試泊を実施した。

5. その他当法人の目的を達成するために必要な事業

- ・ウェブサイトを開発

公益財団法人あくるめからの助成を受け、公式WEBサイトをオープンした。
<https://try-angle.org/>

- ・遊びのサークルにてそり遊びの実施

医療従事者、福祉関係者を巻き込み、医療的ケア児とその家族と共に、遊びのサークルを実施した。

医療的ケア児と同世代の子どもたちも一緒になって遊ぶことで、日々の生活では関わることの少ない医療的ケア児の存在を認知し、関わり合う機会とする。

また、実際に訪れた場所は、金沢市内の体験施設の一つであり、実際に当事者が訪れた時の情報を、今後の他社・他団体の活動の参考になるよう、発信を行った。

以上